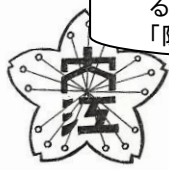


2019



夕方随分暗くなるのが早くなりました。先日声掛け事案がありました。15時～15時半ごろ、下校中や習い事に向かう途中、イオン裏(大江4丁目)、ローソン大江3丁目付近で50～60代の男性(自転車に乗っている)が近寄り「かわいいね」「お菓子あげるよ」と言ってきたそうです。「日没までには家に帰る」「防犯ブザーの確認」をよろしくお願いします。



大江の風

10月2日
祝No.50

先生も子どもたちも研究授業、がんばってます

2学期は教師も子どもたちも力をつける時。ワンランクアップする大事な学期です。教師は授業で勝負する！教師も子どもたちのために、そして自分自身のために学び続けなければなりません。本校はその精神が、共同研究という姿で何十年も続いています。全員が年に1回は研究授業をして指導を受ける・・・どんなにベテランだろうがよその学校の講師になるくらいの実力をもっていようが、関係ありません。ということで、研究授業が続いています。そして、研究授業でたくさんの先生にみていただくのですが、子どもたちがとっても張り切ります。「恥ずかしい～～」でなく、「見て見て！私たちのクラスを。すごいでしょ。」という感じです。私もたくさんの学校から講師として呼ばれますが、普通は先生も子どもたちも、がちがちに緊張して普段通りにいかないことが多いです。それが大江の子どもたちは、普段通り、いや普段以上に伸びやかで素直でテンション高く、一生懸命課題に向き合い、一生懸命考え、友達と学び合い、発言します。だから、授業を参観していて楽しくてしょうがありません。

4年生は勤労・奉仕について深く考えました。親子作業を思い出していましたね。



2年生は規則の尊重について学びました。本音もポンポン出てきて、道徳的価値のよさや難しさを確かめるような話し合いができました。

これも大江の子どもたちのよさですね。授業の後は、授業研究会というものをします。そこでは、うちの職員は馴れ合いで褒め合いっことかはしません。もっとよい授業になるためには、もっと主体的で対話的で深い学びになるためには・・・研究の高みを目指して意見を出し合います。この時間も素晴らしい(手前みそですみません・・・)。講師の先生たちが、大江の授業研究会の内容の濃さにびっくりされます。(私も昨年まで大江に講師で来ると、自分が一番勉強になったともうけた気持ちでした。)さあ、10月になりました。天高く馬肥ゆる秋。教師も子どももワンランクアップ。一緒に力をつける秋になるよう、がんばっていきます。

おまけ

1年生が「初めての絵の具」教室を開きました。図工の専門の先生から、水、パレット、筆の使い方を習いました。みんな素敵なお魚さんを描くことができました。きっと大満足でしょう。



【お知らせ】熊本市教育委員会から依頼がありましたのでお知らせいたします。熊本市教育委員会で作成した教育広報誌(With you)が熊本市のホームページで公開されました。市立小中学校での特色ある取組や、図書館・博物館の催し物のご案内、教育委員会からのお知らせ等が掲載されていますので、ぜひご覧ください。熊本市ホームページにて「With you」を検索ください。



絵の先生の指導をしっかり聞いて、一人一人、みんな違った魚を描くことができました。色もとってもカラフルできれいでした。画用紙いっぱい描くことができました。この作品は水彩画第1号。記念になりますね。



先週のグリーンデー、金曜日の朝の様子です。今週もたくさん集まってくれるかな？